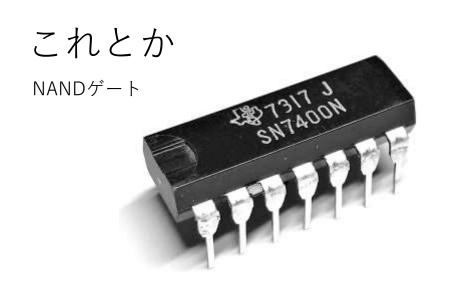
ロジックICでコンピュータ製作

2023年12月3日 Noguchi

今、自作CPUが流行っている!?





見覚えしかありませんね

自作CPUを構成する部品の例

- ・トランジスタ 2SCxx, 2Nxx
- ・リレー
- 真空管 二極管, 三極管
- ・ロジックIC 74HCxx,40xx/45xx ←今日はコレ!
- ・ゲートアレイ FPGA, CPLD

ロジックICを使うメリット

チョット高度な回路作成

意外と高速

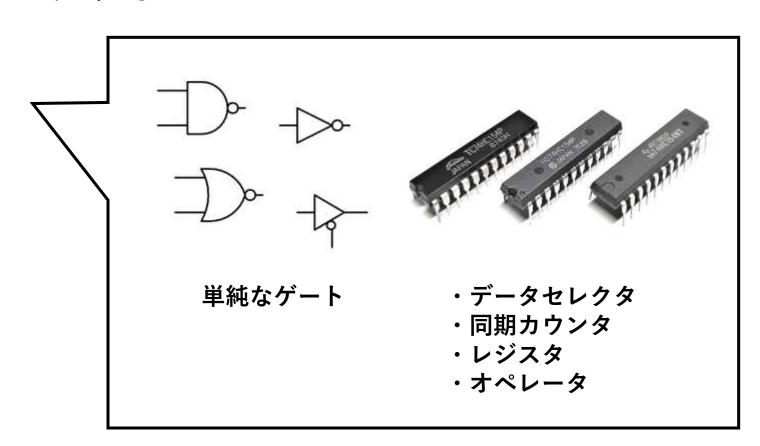
入手がやや容易

ロジックICを使うメリット

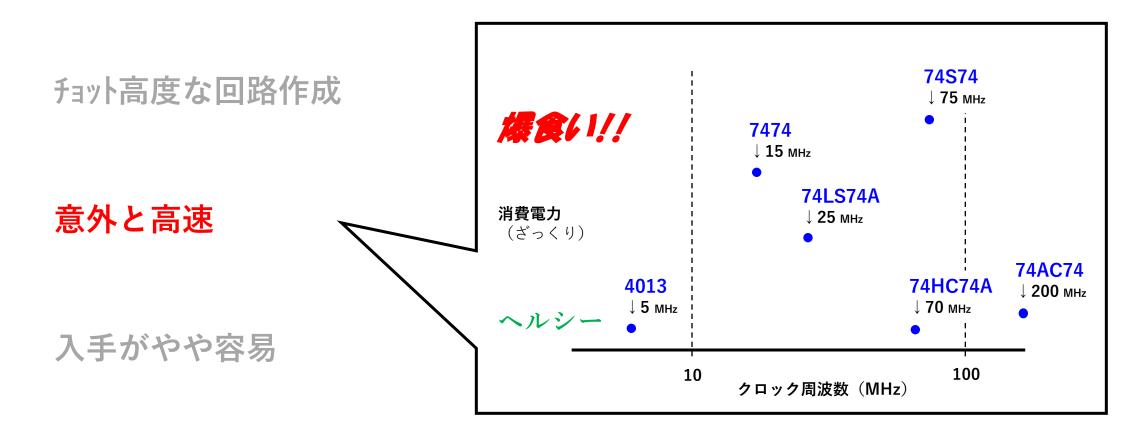
チョット高度な回路作成

意外と高速

入手がやや容易



ロジックICを使うメリット



ロジックICを使うメリット

チョット高度な回路作成

意外と高速

入手がやや容易

秋葉原なら・・・

- ・千石電商
- ・マルツパーツ
- ・秋月電子
- ・若松通商
- ・光南電気
- ・サンエレクトロ

デメリット…

D-レジスタ (クロックエッジでセット)

ピット数	N9 10											410							1
	2002	217	出力			その 惟	ピン数	ナンバー	N	LS	ALS	1000	F	5	AS	AC	HC	HCT	P
			論理	90 98						_					-		- Marian	-	
2	1	L	IE. A			クロック独立 プリセット(L)付き	14	74	0	0	0		0	0	0	0	0	0	1
2	1	I.	II. A	- 0.000		クロック独立 プリセット(L)付き	16	109	0	0	0	200	0	0	0		0	0	1
4	- 4	L	Œ			クロック独立 プリセット(L)付き	20	276	0										2
4	1	L.	Æ		JK-FF		16	376	0										2
4	1	L	正. 负	100			16	175	0	0	0	0.000	0	0	0		0	0	1
4	1	-	正,負	0.0	クロックイネー	プル(L)付き	16	379		0		GIOTE !	0	0	N.	0	0	0	2
4	1	-	Æ		データ入力2系	HL.	16	399		0			0	0		0	0-000		2
4	1	-	E, A		データ入力2系	晚	20	398		0			0			0			2
4	- 5	-	Æ		データ入力2系	統	16	298	0	0	0	7.17.200	0		0	1,500	0	0	2
4	1	H	IE.	35			16	173	0	0			0		1110		0	0	1
4	1	-	JF.	mi	出力はノーマル	35の2 系統あり	16	388		0				0		8			2
4	/	L	正, 切换	3S	出力は正論理。	切換論理の2系統あり	20	2519		0									
6	1	L	JE.		CONTRACTOR STRUCTURE AND		16	174	0	0	0		0	0	0	0	0	0	1
6	/	-	JE.	-	クロックイネー	ブル(L)付き	20	378		0	0		0	0		0	0	0	2
4 × 2	1	L	Æ	35			245	874		1	0		-		0				
4 × 2	1	r.	A	35	*クリアで出力=	L(負輪班なので SET となる)	245	876			0				0				
4 × 2	1	L(F3)	Æ	3S			24S	878			0				0				
4 × 2	1	L(制)	£ î	38		THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO PARTY AND ADDRESS OF THE PARTY AND ADDRE	24S	879	1997	-	0		-		0				
8	1	L	Æ				20	273		0	0		0	0		0	0	0	2
8	7	-	TE.	-	クロックイネー	ブル(L)付き	20	377		0	0		0	0		0	O	0	2
8	1	-	Æ.	35	Hレベル出力(3.	65V) 他は374と同一	20	364		Ö	0		this training	10041070				THE RESERVE	2
8	1	-	TE.	35	入出力ピン隣接		20	374		0	0		0	0	0	0	0	0	2
8	,	-	žF.	3S	入出力ピン対向		20	574		0	0		0		0	0	0	0	33
8	,	L	DF.	3S	イネーブル(L)か	t a	22	2520		O	-		-			100		7000	-
8	1	-	fì	3S	入出力ピン対向	Y	20	564	0.000	0	0		0		_	0	0	0	3
8	1	94	n	38	入出力ピン対向		20	576	0	-	0.	-	0.1800/004		0	distance of	0	0	3
8	,	-	n	35	入出力ピン隣接		20	534		0	0	-	0	0	0	0	0	0	3
8	1	L(80)	DE .	35	入出力ピン対向	574+/CLR	245	575			0		-		0			-	3
8	7	L(NI)	A	35	入出力ピン対向	A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH	245	577			0				0				3
4+4	,	_	Æ		4 E v F × 2	the first contract of the second contract of	16	396	-	0	and the			-	**********		-	_	2
8	,	_	Æ		A/D 宏機用	10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 -	16	502	0	0							***		3
8	7	-2	DF.		A/D 宏検用 カ	スケードガ	16	503	0	0			-			*********		-	30
12	7		TF.	-	A/D 変換用 カ	plantable of \$1.57 Committee of the comm	24W	504	0	0				-	-	-	-10	-	3
					TO BE DETTI 19			504										-1	100.0
-							-				-			-	*****				-1350

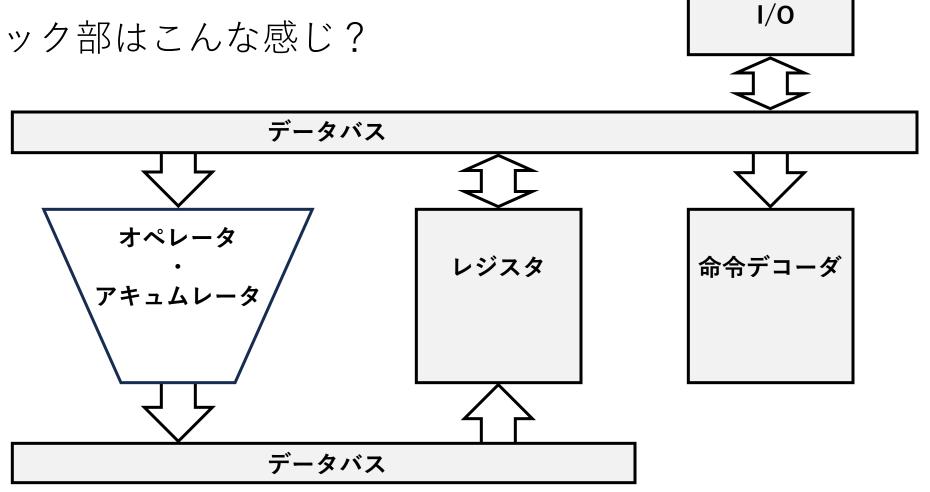
D-FFだけでこんなに…

出典:TTL-IC規格表'88 CQ出版社

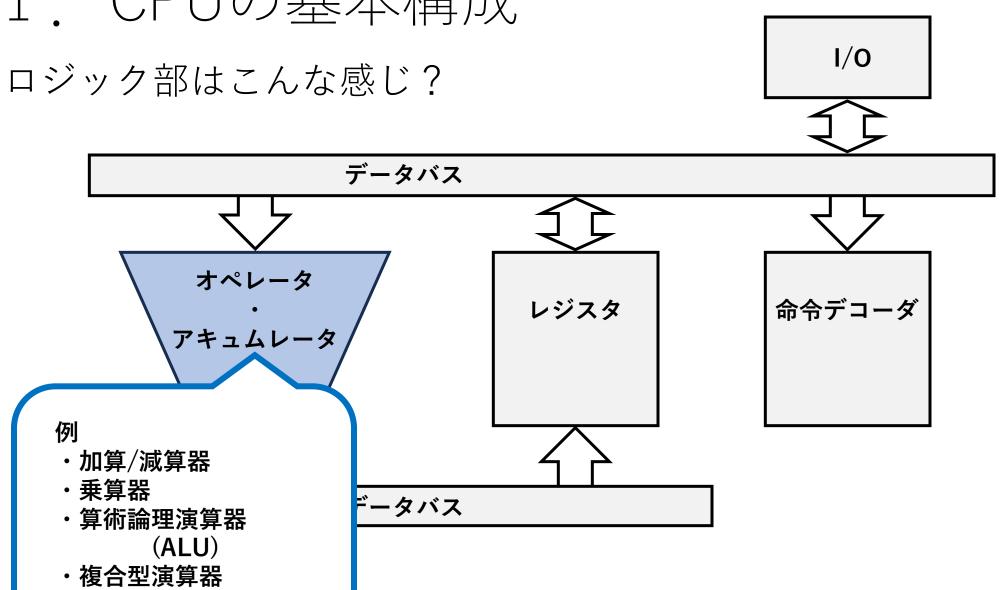
種類が多すぎ…

自作CPUで使えどうは回ジャクICを知っておこう

ロジック部はこんな感じ?

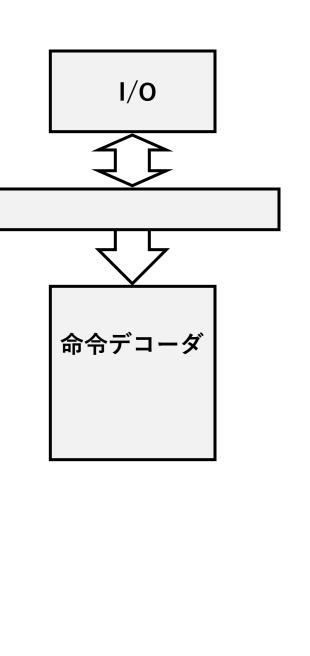


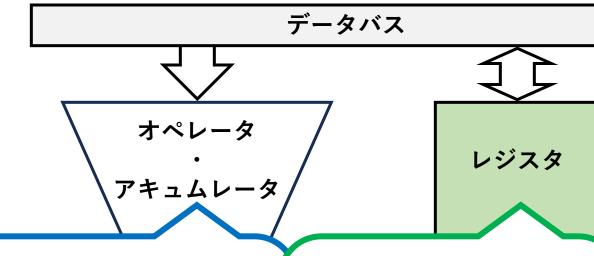
ロジックICの機能と対応させると…



(74LS681等)

ロジック部はこんな感じ?





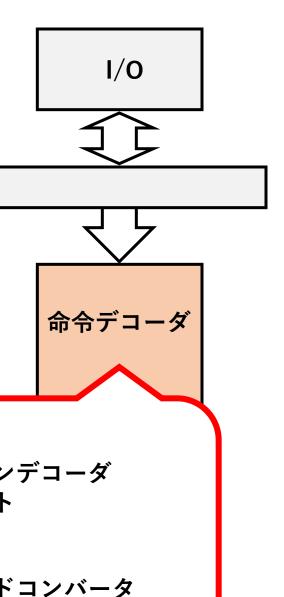
例

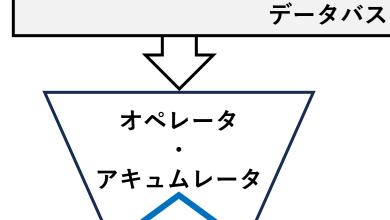
- ・加算/減算器
- ・乗算器
- ・算術論理演算器 (ALU)
- ・複合型演算器 (74LS681等)

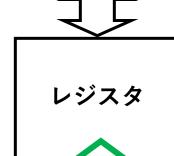
例

- ・レジスタ
- ・レジスタファイル
- ・シフトレジスタ
- ・カウンタ(PC)

ロジック部はこんな感じ?







例

- ・加算/減算器
- ・乗算器
- ・算術論理演算器 (ALU)
- ・複合型演算器 (74LS681等)

例

- ・レジスタ
- ・レジスタファイル
- ・シフトレジスタ
- ・カウンタ(PC)

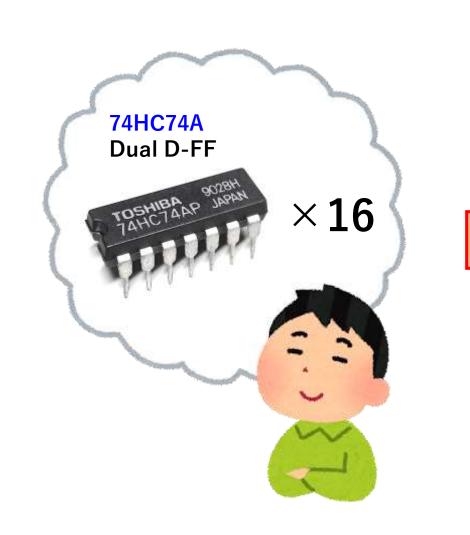
例

- ・ラインデコーダ
- ・ゲート

特殊

・コードコンバータ (P-ROM)

例:4Word×8bitのレジスタを構成したい!!



悪くはないが…

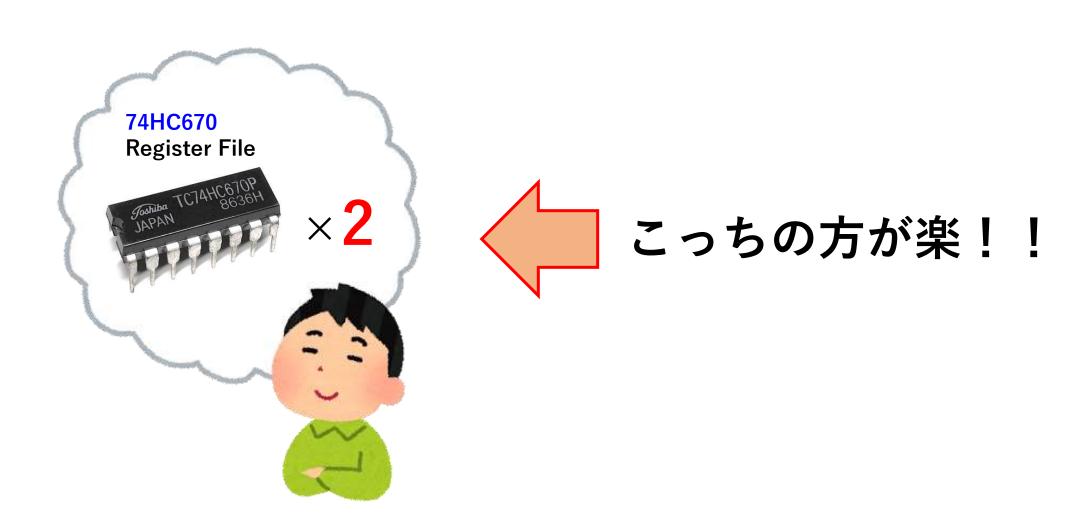
基板占有面積→増加

配線量→増加

コスト→ 増加

根気と時間が必要です。

実際に構成するなら…



ICにも適材適所はある。

扱うデータ長は?

ICの機能は不足 or 過剰か?

制御がしやすいか?

かえってICが増えることも…

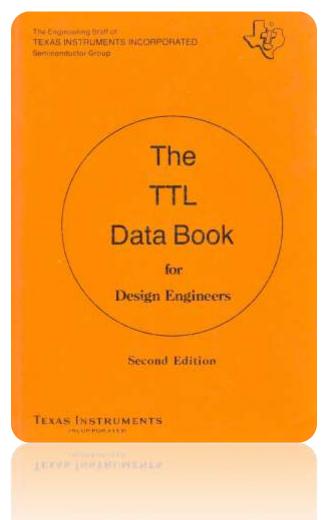
最終目標

IC設計者の意図を読み取り、 洗練されたハードを作ろう!

2. "74"と対応させる

2. "74"と対応させる

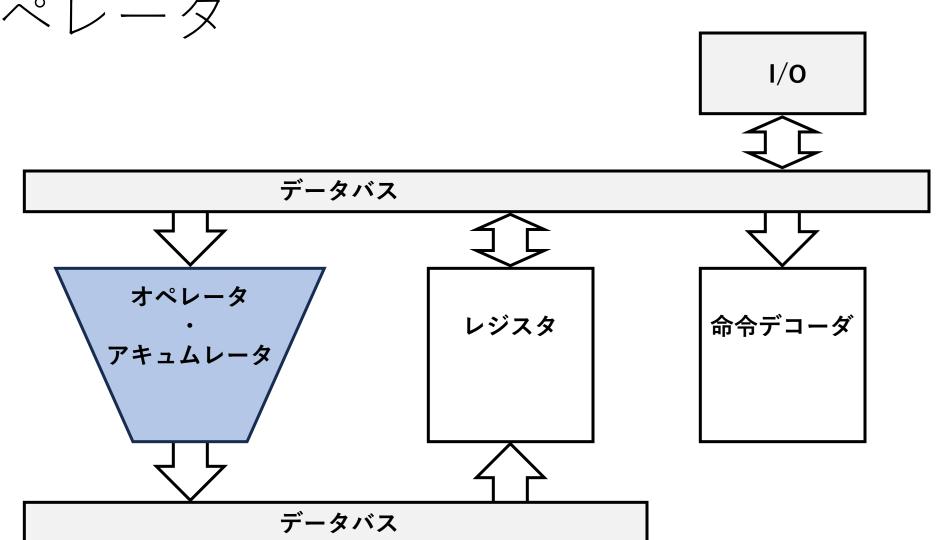
74シリーズの聖書 The TTL Data Book



厳選した型番を74HCxxでご紹介

- ・特徴的な機能
- ・推しポイント
- ・入手性 ★(絶望)から★★★★★(容易)まで

※EOL品は、NOSとして小売店で販売されている保証はありません。 このような部品の入手については個別にお問い合わせください。 オペレータ



オペレータ 74HC181 Arithmetic Logic Units



特徴

・論理演算と計算動作が可能

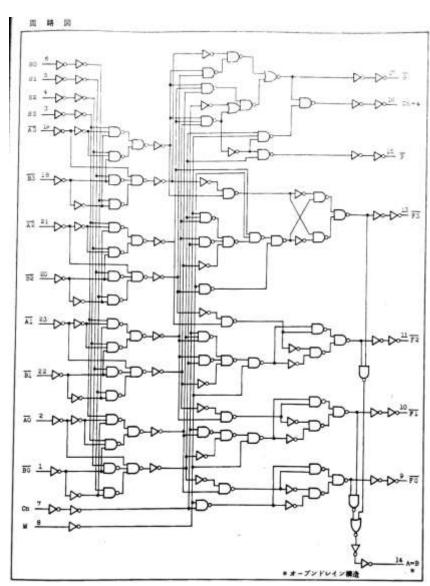
M入力により、切り替えが容易

・桁上がり方式の選択が可能

リプル or ルックアヘッド(74HC182併用)

ALUといえばこれ!

オペレータ 74HC181 Arithmetic Logic Units



出典:TC74HCシリーズ技術資料 株式会社 東芝

推しポイント

論理回路の頂点といえる完璧な構成

開発した技術者はおそらくド変態 これ以上ゲートの省略は困難…

~コラム~

74LS181の機能省略版である74LS381の方が、 トランジスタ数が多い…

74LS381の回路構成は完全な積和型の為、 ゲート遅延の観点では優秀。

オペレータ 74HC181 Arithmetic Logic Units





入手性



74181,74S181,74LS181なら ★★☆☆☆

TTL版は大量生産されたので 以下のお店でも辛うじて入手可能 **若松通商、サンエレクトロ** (2023年6月 調査)

オペレータ 74HC283 4-Bit Binary Full Adders



特徴

・高速桁上がり回路を使用

カスケード接続も可能です

推しポイント

・1列に実装して、配線長短縮

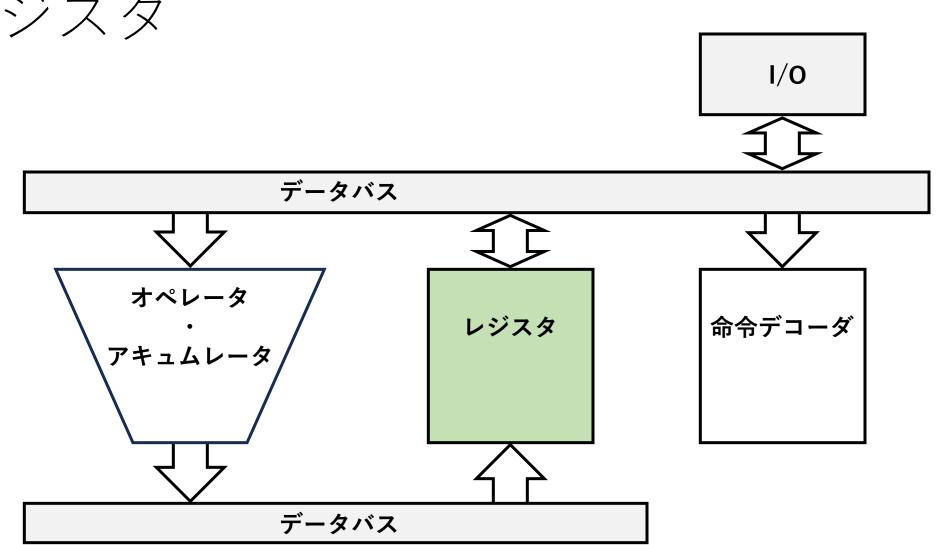
基板の縦/横配線が容易になる

入手性

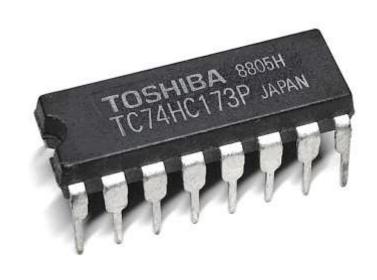


千石電商で入手可

レジスタ



レジスタ 74HC173 4-Bit D-Type Registers



特徴

・汎用レジスタに利用可能

ラッチ、ホールドの切り替えが容易

・データバスに直結が可能

出力部が3-ステートとなっている

入手性



比較的大量生産された部類です

レジスタ 74HC670 4×4 Register File



特徴

読み書きタイミングが独立

異なるシステム間の通信にも使用可

・データバスに直結が可能

出力部が3-ステートとなっている

入手性



最近、置く店が少なくなってきました

レジスタ 74HC194 4-Bit Bidirectional Shift Registers



特徴

・シフト方向制御が可能

しかも、制御ピンは2本だけ!

・汎用レジスタにも使用可能

シフト or ラッチの選択が出来ます

入手性



こちらも置く店が少なくなってきました

レジスタ 74HC161/163 4-Bit Binary Counters



特徴

・カスケードで多段化が可能

桁上がりの処理方法もP/T入力で選択可

・汎用レジスタにも使用可能

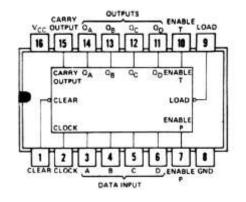
カウント or ラッチの選択が出来ます

入手性

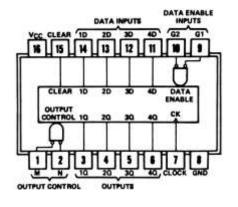


秋月電子や千石電商でも入手可

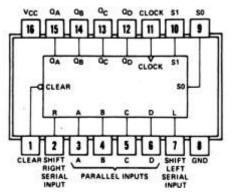
レジスタ 74HC161/163,74HC173,74HC194



74HC161/163



74HC173



74HC194

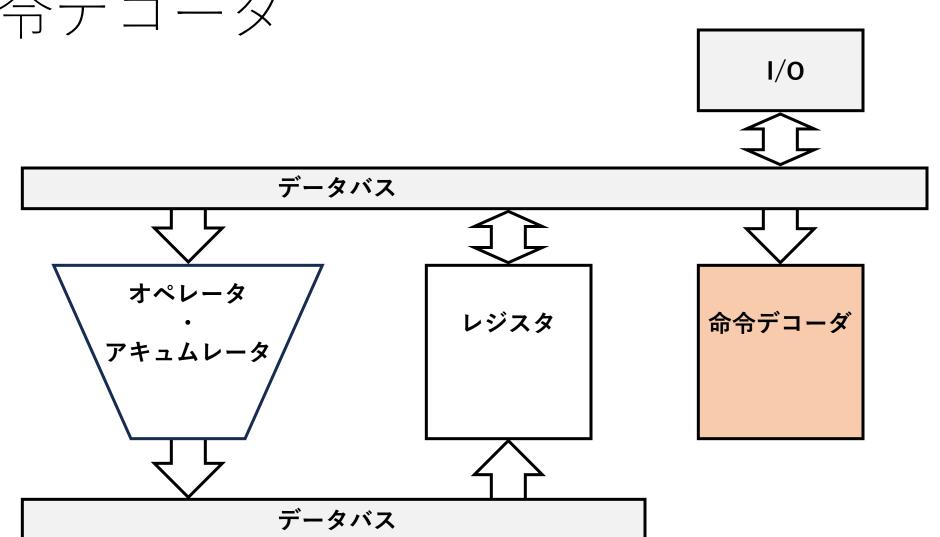
推しポイント

・データPinの配置が同じ

意外と他のICはピンがバラバラである…

74HC173に+1デコーダ →**74HC161/163**

74HC173にシフトデコーダ →**74HC194** 命令デコーダ



命令デコーダ

74HC138/139 Line Decoders





特徴

・ICの選択、制御が可能

アクティブL、138は8出力、139は4出力×2

・遅延の少ないデコーダ設計

外付けゲートで任意のデコーダが作成可能

入手性



ロジックIC取扱い店なら絶対ある!

命令デコーダ ROM

とはいえ、デコード内容をROMに焼く方が楽

・基板占有がROMだけになる

ただし出力数が8 or 16に限られる

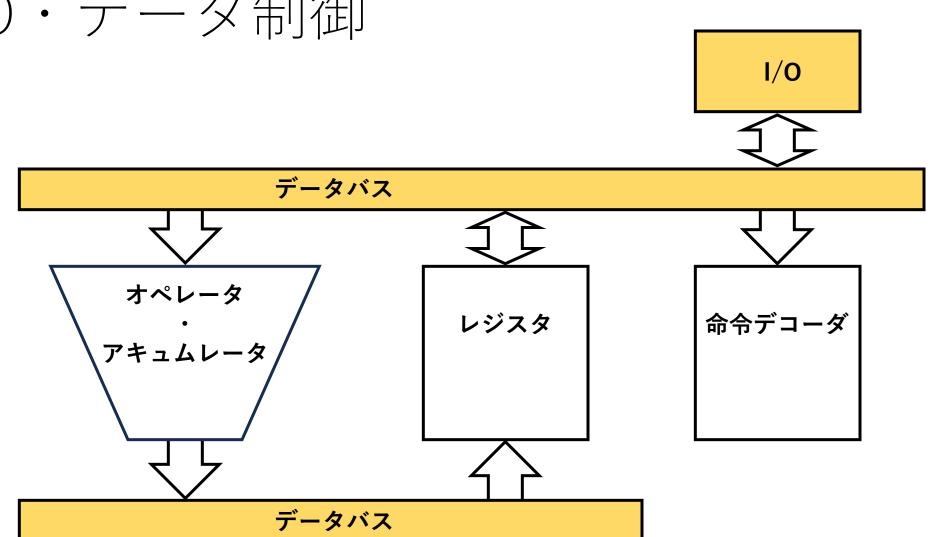
・現代ではコスパが良い

昔はROMが高価だった…



かつては74シリーズのROMも存在した

1/0・データ制御



データ制御 74HC245 8-Bit Bidirectional Bus Buffer



特徴

・データの双方向制御が可能

方向選択&3-ステート制御

・出力が強力である

通常のゲートより許容電流値が大きい

入手性



ロジックICでは定番部品となりました

データ制御 74HC151/153/157/158 Data Selector



特徴

・高速でデータ選択が可能

151→8 to 1, 153→4 to 1, 157/158→2 to 1

・出力制御が可能

3-ステート版は74HC251/253/257/258

入手性



定番部品ですが、一部EOLとなりました



74HC148 8-to-3 Line Priority Encoder



特徴

・優先回路が内蔵

スイッチインターフェース回路に便利

・状態出力回路が内蔵

信号が入力されている間、アクティブとなる出力

入手性



秋月電子で入手可



74LS247 BCD-to-7-Segment Decoders



特徴

・7seg-LEDと抵抗が接続可

アノードコモンタイプを使う必要がある

入手性



TTLですが、いろいろなお店で取扱い有

2. "74"と対応させる

今回取り上げたICと、わずかなゲートで、

かなり本格的なCPUハードを構成することが出来ます。

ICの使い方は 公式アプリケーションノートが便利





3. 実践編

思い立ち

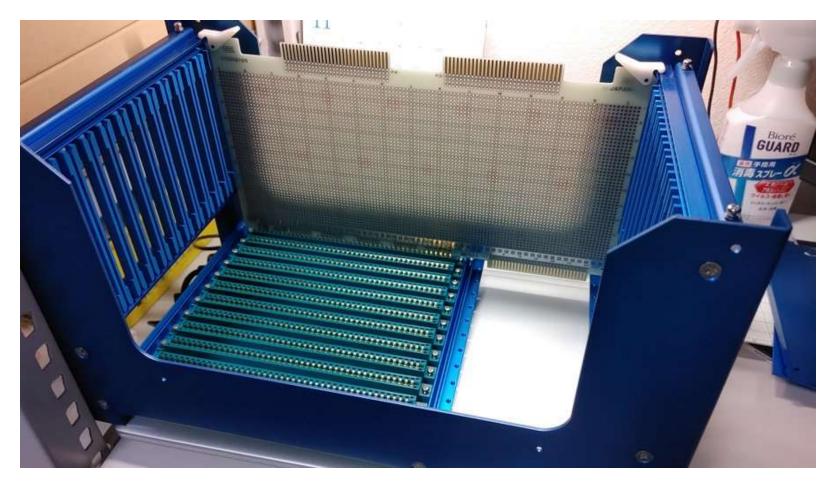
家にあるTTLをどうしようか

そうだ、コンピュータをつくろう

そんな衝動に駆られました

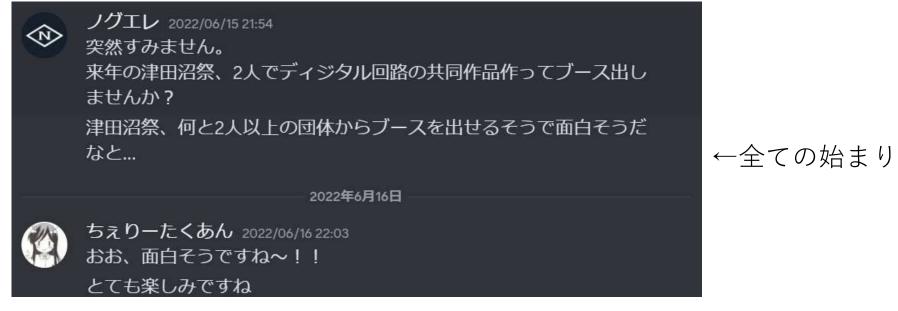
思い立ち

運よくKEL製のCPUラックが手に入りました。



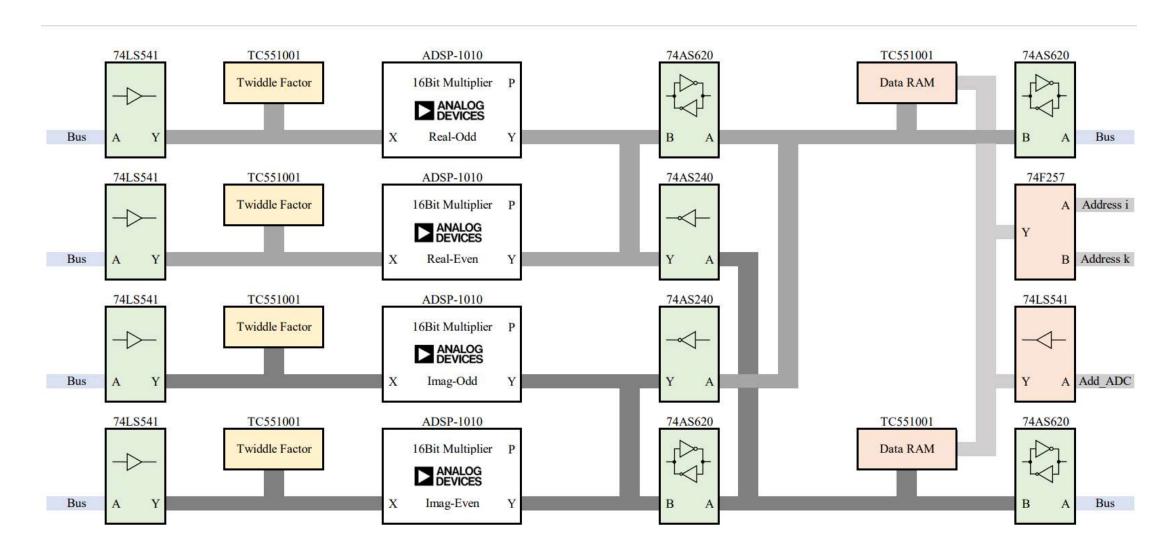
思い立ち

同時期、大学の後輩とFFT基板の開発を行っていました。

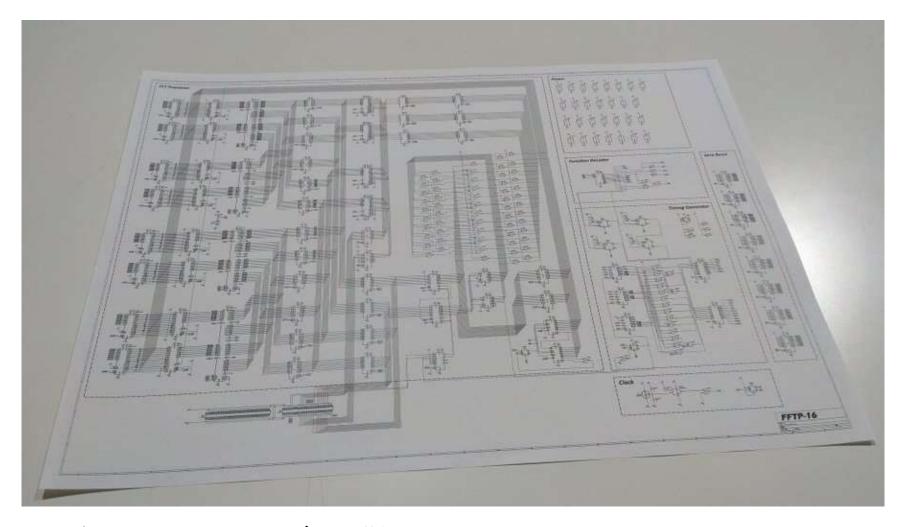


この時は大規模な基板設計の経験がなかったので、 練習も兼ねてFFTP-16の設計を始めました。

FFT専用ハード(FFTP-16)の構成

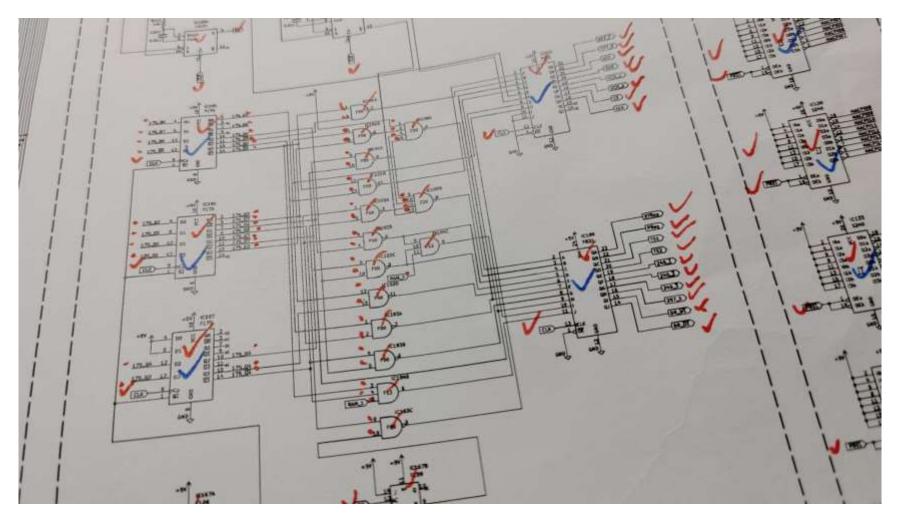


回路図の作製



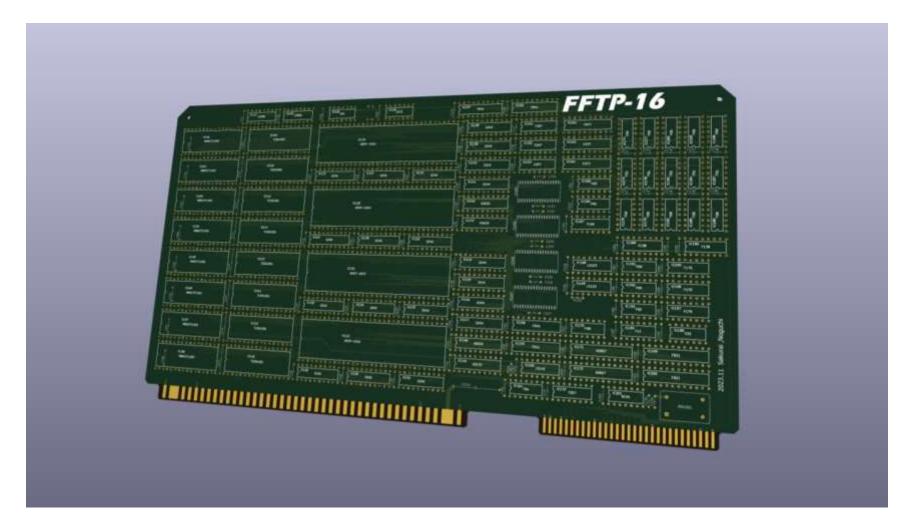
回路図のサイズは驚異のAOです。

回路図の作製



回路図は入念にチェック

基板設計



定番のKiCADで設計しました。

FFTP-16の開発



組みあがった基板がこちらです。



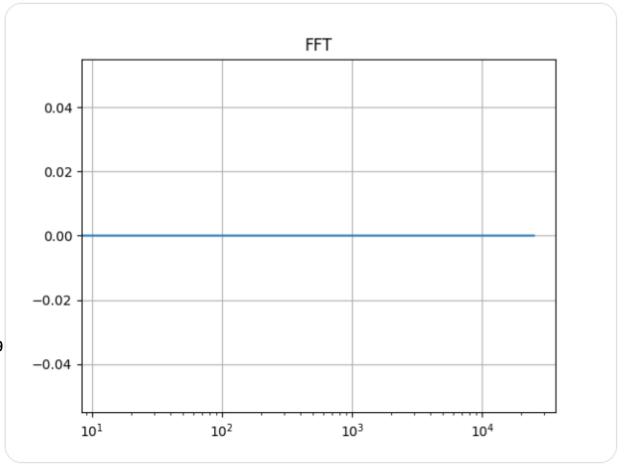
絶賛デバッグ中です!

乱数発生器になってます…

が、一筋の光が差し込む!?

引用:https://twitter.com/cherry_takuan/status/1730716514096181509

無信号時のFFT結果が0になってくれる喜び やっと乱数発生器ではなくなった



今後

FFTP-16が完成後、改良機のFFTP-16Aを製作予定

並行し、メインCPU基板の設計製作も進める予定

最終的に、ラックに12枚の基板を挿したい!!

ご清聴ありがとうございました